

平成 29 年度 6 月補正予算の概要

平成 29 年 5 月 26 日
富 谷 市

行政改革推進事業、小学校入学祝い金の創設、東京オリンピック・パラリンピックの気運を醸成するための経費等、当初予算編成後の状況に対応する所要額を計上する一方、本年 4 月の組織改編（人事配置確定）に伴う人件費の減額調整及び入札執行に伴う不用額処理を講じたもの。

1 補正予算の規模について

- (1) 一般会計 65,013 千円を減額 補正後の額 12,955,987 千円
 - (2) 国民健康保険特別会計 955 千円を減額 補正後の額 4,475,521 千円
 - (3) 下水道事業特別会計 130 千円を減額 補正後の額 884,760 千円
 - (4) 介護保険特別会計 6,647 千円を減額 補正後の額 2,597,146 千円
 - (5) 水道事業会計 4,754 千円を増額 補正後の額 1,292,290 千円
- (収益的支出額及び資本的支出額の合計金額)

2 一般会計歳入歳出について

(単位：千円)

歳入補正額		歳出補正額	
総務費負担金	12,800	議会費	△ 2,720
民生費県補助金	1,800	総務費	△ 2,550
農業費県補助金	680	民生費	△ 4,317
教育費県委託金	241	衛生費	5,353
民生費貸付金元利収入	2,184	農林水産業費	△ 3,144
雑入	3,600	商工費	13,543
財政調整基金繰入金	△ 86,318	土木費	△ 20,339
		教育費	△ 50,839
歳入合計	△ 65,013	歳出合計	△ 65,013

3 一般会計（歳出）主な補正内容について

- (1) 行政改革推進事業 372 千円
行政改革を進めるうえで、有識者の意見等を取り入れるため「行政改革懇談会」を新たに設置することから、委員への謝礼金等について予算計上するもの。
- (2) 第 3 子以降小学校入学祝金支給事業 3,769 千円
県において、「小学校入学準備支援事業補助金（補助率：1/2）」が創設されたことから、当該補助金を活用し、第 3 子以降の小学校入学時に 3 万円の祝金を支給するもの。
- (3) オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業 241 千円
2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を開催するにあたり、大会気運を醸成するため、当該事業をスポーツ庁（県）より受託し、市内小中学校（各 1 校）において、トップアスリートによる講演会を実施するもの。

- (4) 市立幼稚園運営審議会開催経費 147 千円
有識者による「市立幼稚園運営審議会」を設置するにあたり、当該委員への報酬等について予算計上を行うもの。
- (5) 教育振興基本計画策定に係る委員会開催経費 440 千円
「教育振興基本計画」策定に際し、有識者による「教育基本計画策定委員会」を設置するにあたり、当該委員への報酬等について予算計上を行うもの。
- (6) 人件費の調整 △71,112 千円
本年4月の組織再編に伴う人事異動等を、予算執行上捕捉するため、2節・給料、3節・職員手当等、4節・共済費について、所要の調整を講じたもの。
- (7) 入札執行による請差の調整 △3,716 千円
本年4月の入札執行により契約金額が確定した事業のうち、現時点において不用額が生ずる事業（9件）について、予算措置額と契約金額との差額を減額措置したもの。
- (8) 予算執行科目の調整
組織再編に伴い、ふるさとまつり、新年祝賀会等開催経費 8,308 千円を教育費から商工費へ移管するもの。